

# タチウオ

令和5年12月

## 資源の動向 「高位・増加」

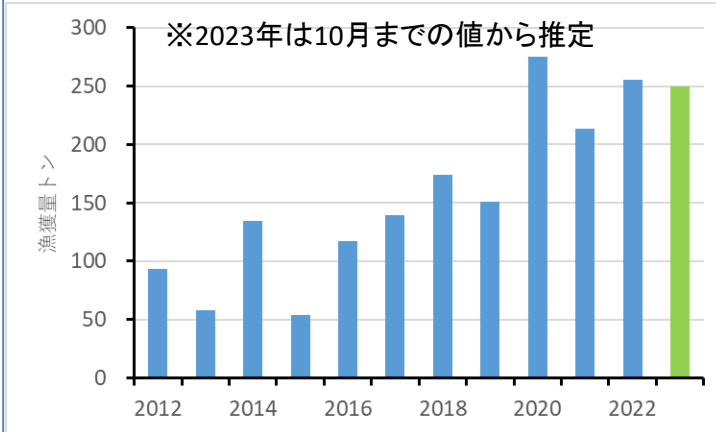


図 横浜市漁協柴支所の小型底びき網漁による近年のタチウオ漁獲量

東京湾のタチウオは、シャコに代わる重要種として台頭し、小型機船底びき網漁によって安定した漁獲があるほか、遊漁やまき網による資源利用は小底を上回るとみられることから、東京湾内の資源水準は「高位」と判断した。小柴の小底の漁獲量はこのところ200トンを超える高レベルで推移しており、過去5年の傾向から動向は「増加」とした。

## 対象漁業

- 小型底びき網
- 釣り
- 定置網



## 生物学的特性

- 分布：日本周辺から東・南シナ海・朝鮮半島
- 成長：東京湾では非常に早く、生後1年以内に300gを超えて漁獲加入
- 産卵期：東京湾の湾口部で4～11月で盛期は不明瞭

